# ■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時:令和6年8月19日(月)19:00~

場所:Web 会議

出席者:吉満・藤田・福永・西・田中・柳田・向江・住吉・橋口・黒木・酒井・坂下・寿・

中野•平嶋•安藤

# I. 報告事項

報告事項 1

提出者:田中有貴

士会内で立場:事務局長

報告:年会費納入状況について

内容: 2024.08.19 現在 総会員数 1176 名中 846 名納入済み (71.9%)

報告事項 2

提出者:西綾

士会内で立場:企画局 福利部 ワークライフバランス委員会

報告:新人・若手向けワークライフバランス研修関して

内容:7月30日(火)19:00~ WEBにて開催

講師:平城修吾氏(OT) 新人時代の悩みとだ経験と役立つヒント

グループワーク:西班・壽班 発表

参加者:14名申し込み中13名参加 (その他:スタッフ2・講師1)

(1年目:3/2年目:2/3年目:1・4年目:1・5年目以上:6)

満足度:大変満足(75%)・満足(25%)

職場の教育システム:システムがなく困る(1名)十分でない(8名)

仕事の悩みがあるか(92%あり)

OT 協会に求めるもの:相談できるフォーム(50%)/気軽に相談できる集まり(50%)

実技の研修(100%)/評価の研修(50%)/知識の研修(41%)

その他要望:①今回は5年目までとあったが、5年目以上も大丈夫と表記しては?

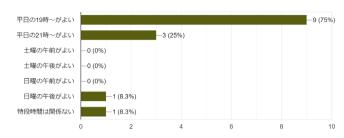
→明確に、5年目までとは表記していませんでした。

できればベテランに萎縮しない環境をセットしたかったのが意図です。

②研修会の告知を広く行ってほしい、どこをみればよいかわからない。

研修開催時間で参加しやすいものは? (複数選択可)

研修の開催時間に関して参加しやすいものはどれですか? (複数可) 12 件の回答



その他:①キャリア形成に関してもまた聞きたい

- ②育児との両立について聞きたい
- ③協会の研修に参加するのにあたり、質問攻めされたらどうしょうかと不安でしたが、 皆さん優しかった。グループワークは意見を言いやすい環境で怖がる必要はなかった。 今後も研修に参加して病院外での繋がりを増やすことが出来たらと思う。

### 報告事項3

提出者:黒木

士会内で立場:総務部理事 報告:臨床実習指導者講習会

内容:申込54名 キャンセル5名(自己都合2名、体調不良3名) 計49名での実施 参加者の経験年数がこれまでより若返っている。

→実習受け持ちを経験したことがない参加者が多かった。

演習内で意見を出すのが難しかった。

司会担当がうまくグループを回せないことがあった。

特に新しいファシリテーターの方がどうすればよいか戸惑っていた。

(小澤が適宜サポートに回っていたが、それでも不十分ではあった)

→今後の開催形態について、完全オンライン以外の方法を検討する必要があるか。

新しい講師の先生(原田学園・四元先生、米盛病院・中野先生、谷山病院・川井田先生)は特に問題なく講義・演習を行ってくださった。

松元先生→今回まででご勇退の予定。後継は鹿児島赤十字病院の認定 OTR・宇田川先生藤田先生→次年度以降、講義1・演習1を第一リハの池田先生が担当予定

#### 報告事項4

提出者:酒井

士会内での立場: 企画部理事

報告:パラeスポーツチーム今年度活動予定

内容: ①体験会開催(第33回鹿児島県作業療法学会他)

OT 県士会員への機器や活動の紹介、OT 以外の地域住民へOT の活動を知って頂く。

②大会開催

対象をどうするか?高齢者、当事者、OT、健常者など

ハードをどうするか?スイッチ、ゲーミングPC、

実況者をどうするか?

ソフトをどうするか?任天堂のものは著作権など。

SengokuGaming にも意見を聞きながら準備を。

小規模でも実際に実施してみないと機材、技術を含め見通しが立てることが困難。

- 11月に開催できるように準備予定
- ③外部講師

今後検討

④視察:大会開催へのつながりづくり

e スポーツの専門学校等

#### 報告事項5

提出者:酒井

士会内での立場: 企画部理事

報告:令和6年度自動車運転再開作業療法検討研修(新人向け)

内容:6月16日(日) 9:20~12:00 (8:30~打ち合わせ・9:00~受付) WEB にて開催

研修会責任者:黒木一気 (運営スタッフ:大迫洋介、上野勇一郎、安田慎哉、日高まり子)

テーマ:自動車運転再開の基礎知識

講師:西綾

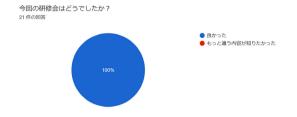
所属:株式会社 輝く羽 代表取締役社長

鹿児島県作業療法士協会副会長

参加者:講師 1名/作業療法士 21名 (19死せ施設)

参加者より:質疑応答では、精神疾患の方の運転評価の考え方、実車学校との連携について、机上評価の判断基準などの質問が挙がった。研修会後のアンケートにおいては、参加者全員が研修会の内容を「よかった」との声が上がった。

# 研修会の感想



内容としては皆様「よかった」と話されていた

# 参加者の中での運転再開支援状況



参加者の中で自動車運転を行っている方  $\rightarrow$  16名 (76.2%) シュミレーターを使用している方  $\rightarrow$  18名 (85.7%) 教習所との連携がある方  $\rightarrow$  14名 (66.7%)

報告: Z00M 上での研修会であり、事前に聴取していた質問を合わせて、活発の意見交換が行われた。新人・若手向け研修ということもあり、自動車運転再開にあたってのスタンダードな考え方や鹿児島県の支援モデルの紹介などが紹介できた。今後の臨床実践に当たって出現する問題点や相談事項をピックアップ(当委員会宛てのメール)し、解消できればと考える。

# 報告事項6

提出者:中野

士会内での立場:学術部理事

報告:活動報告

内容:

- I. 県学会
  - 1. 第33回鹿児島県作業療法学会
  - 1) 学会長: 豊永 峻氏(鹿児島大学病院)
  - 2) 開催日: 令和6年9月7~8日(土・日)
  - 3)会場:鶴陵会館
  - 4) テーマ: 作業療法の評価、治療を見つめなおす

講演

- (1)会長講演:豊栄峻(鹿児島大学)
- (2)特別講演:高橋香代子氏(北里大学)
- (3)教育講演(1):野中信宏氏(愛野記念病院)
- (4)教育講演②:西祐樹氏(長崎大学)
- (5)シンポジウム:夏目恵介氏(鹿児島大学病院:主任) 壱岐尾優太氏(長崎原爆病院)
- 6) 学会形式:ハイブリッド開催
- 7) 発表形式:ポスター発表(発表者は5分間の概要を口述形式でプレゼンテーションする。その後30分
- 8) その他:
- · 演題登録: 最終演題数 20 演題
- ・学会ホームページを立ち上げている
- ・学会誌を今後公開予定
- · SNS を使い広報も進める
- ・懇親会あり
- ・eスポーツの展示あり、委員会メンバーで対応
- ・ 感染対策を実施
- ・サテライト会場を設けて親子でも参加できるスペースあり
- 2. 第34回鹿児島県作業療法学会

学会長:前畑 竜郎 氏(大口病院)(令和7年度・夏~秋予定)

- Ⅱ. 学術誌
- 2. Vol. 31
- 1) 特集:テーマ「鹿児島における作業療法士の可能性」

内容:新しい領域で働いている作業療法士の活動について

執筆者(1)司法領域・医療観察病棟:県立姶良病院スタッフ

- (2) 労働領域:坂元ゆかり氏(ハローワークかごしま)
  - →坂元氏が職場の都合で辞退となり、代わりに池田病院の上谷氏が執筆を承諾してく

売れた。腎機能のリハについてで執筆予定

- (3) 市会議員: 辻本貴志さん(枕崎市会議員 作業療法士)
- (4) 産業リハ領域:平城氏 (Mellow Amami)
- 2)論文投稿数:現在3題(新規投稿数:件、査読中3題、採択0題)著変なし論文投稿の広報を行う

#### Ⅲ. 研究支援事業

1. 研究法研修会:令和6年度研修会テーマ案:5回を予定 初学者対象、基本は平日夜、19:30~21:00に実施予定

1) 第1回研究法研修会

日 時:令和6年7月19日(金) 19:30~21:00

タイトル:やってみたら、意外とカンタン!私もできる、事例報告・症例報告

場 所: ZOOM を使用したオンライン研修

講 師:黒木 辰朗 氏 神村学園専修学校 副校長 会員番号:10051

対象者:指定なし

内 容:初めての院内発表や事例報告に向けて、文章としてまとめるために情報を整理し、一貫性を もって分かりやすく提示することを目指す。

- 1. 事例報告と事例研究、2. 事例報告の目的、3. 事例報告のまとめかた、
- 4. 事前にすべきこと 5. 作成上の注意点、6. 報告書の書き方、7. まとめ

参加者:32名(申し込み者数:38名、欠席者6名)

参加者感想:後輩育成に活用させてもらいます

スタッフ報告:今回は職場でも取り組むことも多い事例報告・症例報告に焦点を当てた内容だったためか 参加者が過去数年来で最も多かった。うち半数近くが 1~5 年目の方で、想定どおり若い 方が参加してもらえた

#### 第2回研究法研修会予定

日 時:2024年8月20日(火) 19:00~20:30 (\*18:30~受付開始)

タイトル: 日々の臨床から研究を始めよう -研究テーマの決定から研究計画書作成まで-

会場:個別 web

講 師:窪田 正大 氏 (鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻 教授) 会員番号 3461

対象者:指定なし

内 容:研究をしたことがない方でも、臨床疑問から紐解き、研究へと進むためのプロセスを学 ぶことで、研究を行う大まかな流れを理解し、研究を身近に感じられるようにする必要が ある。 そのため、臨床疑問から研究計画書作成までの方法を提示することで、研究の始め方

#### を理解し深めていくこととする。

# 3) 第3回研究法研修会予定

研究の流れ(進め方)②:事例を通して研究デザインを学ぶ

日時:10月23日18:30~20:00

会場:個別 web

講師:鎌田浩明 氏(鹿児島医療医術専門学校)

対象者:指定なし

内容:事例を通して研究がどのようなデザインで作られているかを学ぶ。その後、仮想

事例を通して研究デザインを理解する演習を実施する。参加者各自で興味のある研究(原著論文)

を文献検索サイト (google scholar 等) で $1 \sim 2$  つほど探してご準備しておく。

4) 第4回研究法研修会予定

研究の流れ(進め方)③:研究計画書の書き方、研究計画書の演習

日時:12月6日(金)

講師:矢野 幸治先生(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)

5) 第5回研究法研修会予定

研究スタイルを事例で学ぶ

日時:2月予定

講師:四元孝道氏(九州栄養福祉大学)

2. 研究相談会: 広報を行う

3. 課題研究助成制度:

1) 令和4年度

研究助成承認:加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ:中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間:令和4年6月~令和6年5月まで 制度を終了した

6月に会計報告を提出してもらう予定であったが、遅れている。

今後は、任意の学会での報告と学術誌作業療法鹿児島に投稿してもらう

2) 令和6年度の募集を広報する

Ⅳ. 学術部コンテンツ

学会の HP を作成した

https://sites.google.com/view/kagoshima-ot-kengakkai2024/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0

#### 県協会

https://kagoshima-ot.jp/%e3%80%90%e7%ac%ac33%e5%9b%9e-

# 91/

# 報告事項7

提出者:向江

士会内での立場:教育部理事

報告:研修報告

内容:第一回現職者共通研修 作業療法概論

申し込み 33 名 参加者 26 名

# 第二回現職者共通研修

職業倫理 申し込み38名 参加者36名

作業療法の可能性 申し込み 45 名 参加者 43 名

総参加者 52 名(定員 50 名)

特記:・脳卒中上へのアプローチ

- ・小児(重症心身 脳性マヒ麻痺) の評価、効果判定 の研修を開催してほしい
- ・共通研修の頻度を増加してほしい
- ・日曜の AM は参加しやすいとの声が大多数
- ・365 勤務の方はナイトセミナーが参加しやすい
- ・LINE@の研修会の案内を「新人向け」ではなく「新人の方は極力参加してください」というようなニュアンスの案内をしていただけると助かります。原文

上記のような意見もありました。

# 報告事項8

提出者:橋口

士会内での立場: 渉外部理事

報告:活動報告

内容:生活支援技術チーム令和6年度部員数0名

県士会の研修会企画、介護普及センターでの研修などの事業が行えるように部員の確保をしていきます。生活行為工夫事業に参加しています。ご承知おきください。

#### 報告事項9

提出者: 坂下

士会内での立場: 広報部理事

報告:ホームページについて

内容:役員紹介写真掲載サイズについて

- ・横幅 1,000 ピクセルでスマホ、デジカメで撮影されたものであれば通常は利用できるとのことで サイバーウェーブで修正されるとのことです。
- ・8月26日を1次締め切りですすめて送信予

#### Ⅱ. 議案

## 議案1

提出者:田中有貴

士会内で立場:事務局長

議案: 新入会員について (7名)

深見奈々 (フカミ ナナ) せいざん病院

関佳織(セキ カオリ)医療法人三州会大勝病院 再入会

柿朋仁(カキ トモヒト) 奄美医療生活協同組合 99219

岩城優(イワキ ユウ) 加治木温泉病院 再入会

竹迫歩未(タケサコ アユミ) 自宅 熊本県士会より

岩村浩平(イワムラ コウヘイ) 児玉報謝会新成病院 58362 再入会

森 拓 斗 ( モ リ タ ク ト ) 自 宅 98809

## 決議事項:

#### 議案 2

提出者:西綾

士会内で立場:副会長

議案: HP 更新にあたり、賛助会員としての登録費用を検討したい

賛助会員①企業紹介 (例:福祉車両とは? /学校は? など紹介ページに関連先として) 自動的に学会誌への掲載 1/2 ページ込み? (1/2 掲載で1 万・1 ページ2 万)

②求人(福岡 0T 協会参考 <a href="https://www.fuku-ot.org/member/recruite/">https://www.fuku-ot.org/member/recruite/</a>) (施設名/募集期間/募集人数/雇用形態/給与/賞与/勤務時間/休日/福利厚生 その他/連絡先/幹部候補募集なのか)

1年間掲載し更新可能

\*①は一般ページで回覧可能 ②会員向けページにて回覧可能

日本作業療法士協会 賛助会員 A 会員年間 20 万円以上(1 口 1 万 2 0 口以上)

B会員年間10万円以上(1口1万 10口以上)

C会員年間2万円以上(1口1万 2口以上)

\*特典 1、指導・助言ができる

2、学会等での提示 ( Aは2展示 B1提示 )

3、学会抄録集の掲載料金割引 (A:5割/B:3割/C:1割)

定款の作成必要

東京:金額記載ない

神奈川: 入会金 1500 円・A:7,000 円・B:10,000 円 1 口・C: 2000 円 1 口

山口:団体会員2万・個人3千円(研修での提示・学会誌5割引き・会員名簿記載など)

宮城:法人:3万/個人3千円

決議事項: A:6万 (HP の企業広告・求人/学会抄録集掲載1ページ無料2万相当)

B: 4万 (HP の企業広告・求人/学会抄録集掲載 1/2ページ無料 1万相当)

C: 2万 (HP の企業広告)

(1日2万円)

- ・正会員のかたからの広告依頼された場合はどうする?すべてに等しく与えられたものではない。
- ・広告や求人は、賛助会員のみの特典
- ・①企業紹介 ②求人 単独が①②両方かをどう決定?

# 議案3

提出者:吉満

士会内での立場: 会長

議 案 : 公 開 講 座 に つ い て かごしま健康21では医療専門職が積極的にがん、脳卒中、ロコモ・フレイル、COPD、CKD の予防、 地域・職域、学域の連携を推進すること望まれている。昨年は1月に県民交流センターにて栄養に 関する公開講座を開催し、県民の健康増進に寄与したが、今年度も同様に公開講座を開きたい。

担当部署:未定

開催時期:1月下旬

予算:

場所:県民交流センター(会場費は無料)

決議事項:予算は補正で調整。公開講座の開催時期に他の研修が重ならないように調整を。

会長、酒井、向江が中心となりすすめていく。講師選定、運営など各理事も協力。

# 議案4

提出者:吉満

士会内での立場:会長

議案: 学会における岩手県会長、沖縄県会長の懇親会費について

決議事項:両会長の懇親会費

# 議案5

提出者:

士会内での立場:

議案:

決議事項:

# 議案 6

提出者:

士会内での立場:

議案:

決議事項:

2 カ年計画の発表

•

その他 周知事項

総務部 10月上旬に上半期の事業評価を行い、10月理事会で各部部長が報告をお願いします

理事会で時間が取れない場合は臨時理事会を開催 →上半期事業報告会として定例の理事会とは別に計画 10月上旬~中旬でスケジュール調整を行う

事務局 再登記の手続きに必要なので就任承諾書の返信をお願いします(日付は5月26日)。

上期の事業についての支払依頼書は 9 月末までの提出が締切となるので期限内の提出をお願いします。

会長、監事は印鑑証明書の準備を。後日、田中さんが確認に行きます。

財務部 上半期の支払い依頼書 9月末までに必ず提出を もし9月末の事業で提出が遅れる場合は事前に財務部に連絡を

広報部 LINE@は PDF が載せられない jpeg や png などでお願いします

# Ⅳ. 次回会議

令和6年9/16 (月) 19時~